

第 45 回東京都細胞検査士会学術研修会

(第 10 回中皮腫細胞診セミナー合同開催)

テーマ：体腔液細胞診

開催日時：2015 年 5 月 23 日 (土), 13:55~17:25

開催場所：帝京大学板橋キャンパス本部棟 臨床大講堂

〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1

参加費：1,000 円

13:55~14:00 開会の挨拶 実施委員長 濱川 真治

14:00~14:50 特別講演 座長 三宅 真司

「悪性中皮腫診断における体腔液細胞診の有意な所見とその確度」

PCL 福岡 病理・細胞診センター 副所長 兼 細胞診断部・部長

中皮腫細胞診研究会代表幹事 亀井 敏昭 先生

14:50~15:10 総会

会長報告

東京都細胞検査士会会長

会計報告

会計代表幹事

15:10~15:20 休憩

15:20~16:20 教育講演 座長 阿部 仁・松原 美幸

「組織球の形態について ～中皮腫細胞診を中心に～」

兵庫医科大学病院

鳥居 良貴 技師

「細胞診標本を用いた p16-FISH 法の有用性と注意点」

福岡大学病院

松本 慎二 技師

16:20~17:20 症例報告(標本作製技術, ここがポイント) 司会 片山 博徳・藤山 淳三

<企画の言葉>

今回の症例報告では従来の形式とは異なり、「標本作製技術, ここがポイント」のサブタイトルとしてミニワークショップ形式の発表をお願い致しました。体腔液細胞診において、標本作製技術は診断を左右すると言っても過言ではありません。各演者には、経験された症例の細胞診断への道筋のなかで、体腔液標本作製技術のポイントについて講演を頂く予定です。

1. がん・感染症センター 都立駒込病院 浅見 英一 技師
2. 国立がん研究センター中央病院 池田 勝秀 技師
3. 順天堂大学医学部附属病院順天堂医院 稲葉 暁子 技師
4. 埼玉医科大学病院総合医療センター 日下 卓万 技師
5. JCHO 埼玉メディカルセンター 鶴岡 慎悟 技師

17:20~17:25 閉会の挨拶 東京都細胞検査士会副会長 古田 則行

東京都細胞検査士会ホームページアドレス：<http://tokyoct.com/>

当日は検査士カードを持参して下さい。多くの方のご参加をお待ち申し上げます。

問い合わせ先 公立昭和病院 臨床検査科 濱川 真治

〒187-8510 東京都小平市花小金井 8-1-1

E-mail：hamakawa-ind@umin.ac.jp